

科目ナンバリング		U-LAS20 10001 SB48							
授業科目名 <英訳>	英語リーディング ER03 1H3 English Reading				担当者所属 職名・氏名	非常勤講師 國友 万裕			
群	外国語科目群		分野(分類)			使用言語	日本語		
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2026・前期		曜時限	水2		配当学年	1回生	対象学生	全学向
[技能領域]									
アカデミックリーディング									
[授業の概要・目的]									
<p>『文学概念入門』を読む。文学を解読する上での、基礎概念について論じられたものである。最近、文学に対して苦手意識をもっている学生が増えていると言われていたが、小説を読む習慣をつけ、基礎的な概念などを理解すれば、読書は楽しいものとなる。また映画やテレビドラマなどの映像文学など鑑賞する上でも、応用できる理論と言っていい。</p> <p>内容は、ミメシス、曖昧さ、ナラティブとストーリー、叙事詩、ゴシック、文化、下部構造/上部構造、正典、ジャンル、アレゴリー、メタフィクション、構造主義、脱構築、新歴史主義、性の政治学からなっている。</p> <p>用語や単語を見ると難しいと感じるかもしれないが、初心者向けに書かれており、内容的には十分に読みこなせるものとなっていると思われる。</p> <p>小レポートでは、各自、自分の好きな本や映画について解読した英文レポートを書いてもらうつもりでいる。積極的な受講を期待している。</p>									
[到達目標]									
<p>英語で書かれた論説を読めるようになる。</p> <p>文学の概念について理解できるようになる。</p> <p>文化や映像のリテラシー能力を深める。</p>									
[授業計画と内容]									
<p>テキストを読みながら、文学・文化を理解することを目標とする。計画は以下のとおりだが、授業の状況によって変更されるので、その点は留意して欲しい。</p>									
<p>第1回 Introduction</p> <p>第2回 CHAPTER 1: Mimesis</p> <p>第3回 CHAPTER 2: Ambiguity</p> <p>第4回 CHAPTER 3: Narrative / Story</p> <p>第5回 CHAPTER 4: Epic</p> <p>第6回 CHAPTER 5: Gothic</p> <p>第7回 CHAPTER 6: Culture</p> <p>第8回 CHAPTER 7: Base / Superstructure</p> <p>第9回 CHAPTER 8: The Canon</p> <p>第10回 CHAPTER 9: Genre</p> <p>第11回 CHAPTER 10: Allegory</p> <p>第12回 CHAPTER 11: Metafiction</p> <p>第13回 CHAPTER 12: Structuralism</p> <p>第14回 CHAPTER 13: Deconstruction</p>									
----- 英語リーディング ER03(2)へ続く -----									

英語リーディング ER03(2)

《期末試験》
第15回 フィードバック

【履修要件】

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

【成績評価の方法・観点】

5回以上欠席した場合は成績評価の対象としない。
平常点20パーセント
小テスト（2回）30パーセント
期末試験40パーセント
英文レポート10パーセント

【教科書】

John Sutherland 『Literature Ideas You Really Need to Know: From “ Mimesis ” to “ Sexual Politics ” /文学概念入門： ミメーシス から セクシュアル・ポリティクス まで』（松柏社,2021）ISBN: 978-4-88198-769-8

【参考書等】

（参考書）
授業中に紹介する

【授業外学修（予習・復習）等】

予習・復習は各自のペースで行うこと。英語だけではなく、歴史的・文化的事項などについてもチェックしておいてほしい。

【その他（オフィスアワー等）】

【主要授業科目（学部・学科名）】